



まち
ニライの都市をめざす

議会だより



「かけっこ」北玉小学校1年生

2003.6.29

主な内容

第四次北谷町総合計画基本構想	2
補正予算・条例改正	4
一般質問	8



ちやたん町議会だより

No.33

2003年7月28日発行

発行／北谷町議会
編集／議会広報調査特別委員会

〒904-0192 沖縄県中頭郡北谷町字桑江226番地
TEL (098) 936-3382 FAX (098) 936-9712
HPアドレス：http://www.chtan.jp

青少年健全育成に関する宣言

本町においては、「自らの責任を自覚し、連帯と協調のもとに行動する英知と創造性に満ちた国際性豊かな人間」を町民像とし、豊かな心を持ちたくましく生きる青少年の育成をめざして、北谷町の理想郷である「ニライの都市」実現に向けて全力を挙げて取り組んできたところです。

まことに不幸なことに本町で去る6月28日複数の少年が一人の少年を暴行・殺害し遺棄するという想像を絶する残忍な事件が発生した。このような事件が起きたことは、町民をはじめ、全ての人々の心を痛め、深い悲しみと衝撃を与えた。

被害に遭われた少年のご冥福を祈り、ご遺族に対しお悔やみを申し上げるものであります。

青少年問題の原因は、多感な心の成長期ともからみ複雑多岐にわたり、解決することは容易ではありません。しかしながら私たちは、今回の事件を教訓とし、二度とこのような悲惨な事件を起こさないために、教育委員会をはじめ、家庭、学校、地域社会、行政そして関係団体等すべての町民が一体となって、新たな行動を起こし青少年問題に取り組む必要が今、強く求められています。

私たちは、次代を担う青少年が、人間の命の大切さを自覚し、自己の役割や行動でたくましい心身を持った青少年を育成しなければなりません。

そのため、北谷町議会は、町民全ての力を結集し、青少年健全育成の目的達成のため邁進することを決意し、ここに全ての青少年が等しく健やかに育成される環境を醸成するため、渾身の努力をすることを宣言する。

2003年7月11日
沖縄県中頭郡北谷町議会

心はひろく



青少年育成町民大会街頭パレードで、アピール中 H15.7.11

編集後記

新人議員として、去年の9月定例会からスタートして、ひと通りの広報編集を終えました。そろそろ慣れたかなと思う次第です。

今回、7月2日、議会広報調査特別委員会は、初の視察として東洋企画印刷工場（那覇市古波蔵在）へ出向き編集作業の研修を行いました。編集段階における紙面の色合いや文字の書体等について指導を受け、ちょっとした工夫で見やすく、読みやすくなることを学んできました。今後とも町民の皆様のもとへ、分かりやすくスピーディーな広報誌づくりを目指して行きたいと思えます。

担当 喜友名 朝真



第四次 北谷町総合計画基本構想 **原案可決**

10年後の北谷町の将来像

将来像とは、平成23年度における北谷町のあるべき姿であり、{自立 交流 共生 住民と共に創造する「ニライの都市」}を掲げ、地域そして、住民が自立し、活発な交流を行い、人と人、人と地域、人と自然が共生するまちづくりを住民と行政が協働して行い、基本理念の実現を目指すものである。平成23年時点の将来人口は3万1千人とした。

		1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	
総合計画	基本構想 10年間	基本構想										
	基本計画 5年間	前期基本計画					後期基本計画					
	実施計画 3年間	実施計画										



駐車場整備中の生涯学習支援センター



建設中の長期滞在型ホテル

基本理念

自然と人間が調和した、創造性豊かな活力ある民主的な地域社会である「ニライの都市」は、変わることのない北谷町の指針であり、北谷町が追い求めるべき地域の理想像です。「ニライの都市」が示す地域社会は、継続してこそ意味があります。そのため、第四次北谷町総合計画では、「ニライの都市」を組織全体の普遍的な使命である「基本理念」としました。

基本目標 5つの柱



賛成討論

住民の豊かな生活と魅力あるまちづくりを実現する方向に沿って、幾つかの提言と指摘を行いたい。

快適生活都市で町面積の約53・5%を占める米軍施設区域は、都市利用を図る上で大きな障害となっている。計画的に返還を求め平和のまちづくりを進めていく必要があると思う。

健康やすらぎ都市では、社会福祉協議会や医療、福祉関係者で組織する恒常的な委員会を作って本格的な福祉と健康のまちづくりに取り組んでもらいたい。

にぎわい創出都市では、西海岸地域を整備した観光リゾート地域としての優位性を確立すること自体は、多に進めていくべきだと思う。その中で、フィッシュヤリーナ事業は環境保護や観光産業を持続的に発展させていく上からは思いついた見直しも必要ではないかと考える。

住民が力を合わせて夢と希望がもてるまちづくりを進めることができるように期待します。

賛成討論

本町は三次にわたる振興計画において返還軍用地の跡地利用や、商業と観光の集積が進み県内外から多くの人が集まる賑わいと活気にあふれた街へと変貌を遂げました。しかしながら、近年那覇市の新都心や宜野湾市等において、本町と類似するような形態のまちづくりが行われ本町への影響が懸念されます。

現在のような活気を維持するためには第四次総合計画において、更なる施策の展開が求められる。その施策の中でも桑江、伊平土地画整理事業、フィッシュヤリーナ事業については総合計画における最も重要な事業として町長の施政方針の中でも述べられた。現在の北谷町は西海岸地区の開発により、自主財源が順調に伸びているものの、美浜埋立地への企業誘致はホテル誘致を最後にすべて終了した。更なる財源を踏み出す主要施策として文書表現にも十分配慮がなされ、分かりやすい内容となっている。

平成15年度一般会計補正予算

補正額： 5千896万円
歳入歳出総額：104億4千296万円

歳入の主な補正

- ◎たばこ税、地方税の一部改正に基づき 1千191万5千円
- ◎国庫補助金 1千415万4千円
 - ・身体障害者福祉費補助金
 - ・北谷町シルバー人材センター建設工事にかかる補助金
- ◎県支補助金 148万6千円
 - 生活保護世帯の老人住宅改造助成事業費、身体障害者支援補助金
- ◎財産収入 2千766万1千円
 - 沖縄北谷自然海塩株式会社への土地貸付、桑江5号線改良事業、上勢頭第二区画整理事業区域内の代替地売却に伴う不動産売り払い収入。

歳出予算

- ◎消費的経費：1千856万5千円（人件費、物件費、扶助費）
- 投資的経費：1千853万円（普通建設事業費、福祉施設拠点地域等整備事業費）
- その他の経費：2千127万5千円（積立金、予備費）

平成15年度老人保健特別会計補正予算

補正額： 1千229万7千円
歳入歳出総額：14億4千751万1千円

【主な内容】

歳入：平成14年度医療費給付費実績精算、決算確定見込みに伴うもの。
歳出：県負担金、社会保険診療報酬支払基金負担金、及び審査支払手数料の実績精算に伴うもの。



条例の一部改正

（原案可決）

北谷町手数料条例を改正することにより、住民基本台帳カードで旅行先や他の市町村役場でも住民票の交付が可能になります。（住民基本台帳カード交付1件につき500円に改正）

反対討論

政府は2002年8月5日、住基ネット第一次を稼働させ、国などの行政機関への本人確認情報の提供を開始した。一方住民側では、住基ネット差し止め訴訟、住基ネット返上運動、行政不服審査請求、住基ネット反対署名運動の広がりが現在も続いている。個人情報の漏洩、不正利用の危険性が高まる不安がある。個人情報保護の実効的な保証がなされていない状況の中、この事業を進めていか疑問がある。本町において、カードの発行、住基ネットへの参加を直ちに中止すべきものとする。

賛成討論

個人情報の漏洩が心配されているが、個人情報とは法律で規定された情報の範囲内と北谷町の条例でも制定されている。あくまでも法律で規定された情報の範囲内ということであり、行政が進めていく手数料の条例改正だと思ふ。北谷町は北谷町として、法律、あるいは条例で定められた範囲内の情報を一定の個人情報という取扱いでやっていくことで個人情報の第2次稼働に先じた手数料条例の改正と思ふ。

専決処分

（地方税法等の一部改正する法律が国会で可決成立に準じ改正する）

- * 北谷町税条例の一部を改正する条例
- * 北谷町特別土地保有税審議会条例を廃止する条例
- * 北谷町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○北谷町学習等供用施設の設置及び管理に関する条例

美浜区が新たな行政区として設置されたことに伴い、美浜集会所を美浜地区学習等供用施設と定める改正。

○北谷町共同利用型インキュベート施設の設置及び管理に関する条例

北谷町共同利用型インキュベート施設の提供する設備・機器の追加に伴い、使用料金等についての改正。

○北谷町都市公園条例

現在、サンセットビーチ内で貸出が行われている備品について、北谷町公共施設管理公社において直接運営し維持管理するための改正。



陳情・意見書

- 教育基本法「見直し」に反対する国への意見書採択を求める陳情書
- 教育基本法「見直し」に反対を求める陳情 (原案可決)

教育基本法は、憲法に準ずる法律であり、今回の見直しには大きな懸念がある。見直しではなく、教育基本法の理念を実現していくことが求められている。そして、教育が子供たちを育てるためにいかに大切なものか、国民的討議を経て検証していくべきである。

以上のような趣旨で委員長の報告がなされ、全会一致で(採択)、同時に、「教育基本法の改定ではなく、その理念の実現を求める意見書」が原案可決され関係機関に送付された。

◆あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、文部科学大臣



- 乳幼児医療費助成制度の拡充に関する要請
- 乳幼児医療費助成事業に対する陳情

【要請の内容】

- 1 医療費助成を通院入院とも小学校入学前(6歳)まで実施する。
- 2 実施時期を年度初めの4月1日からとすること。
- 3 助成方法を現物給付とすること。現物給付を理由に制度措置を取らないように国に要請すること。
- 4 国に小学校就学前までの医療費無料制度を創設するよう要請すること。

採択

- 寡婦の医療費助成制度化についての要請

- 1 寡婦の医療費助成制度の実施を図ること。

- 母子及び父子家庭等医療費助成の給付方法を償還払いから現物給付へ変更することについての要請

- 1 母子及び父子家庭等医療費助成の給付方法を償還払いから現物給付へ変更されたい。

- ゆたかな教育を実現するための教育予算の拡充と現行の義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書の採択についての陳情

- 義務教育学校の学校事務職員・栄養職員給与費の義務教育費国庫負担制度からの適用除外及び「必置規制」廃止に反対することについての意見書提出に関する陳情書

陳情の趣旨を踏まえ、全会一致で採択し、義務教育費国庫負担制度の堅持等に関する意見書を原案可決した。

◆あて先：内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣



金城至佑氏
教育委員に再任

比謝川行政事務組合規約の変更

嘉手納町の助役、収入役が廃止になったことにより、組合の議員数を「12人」から「9人」に改め、組合の収入役を「管理者の属する町村の収入役」から「読谷村の担当助役」に改正。

損害賠償の額を定め、和解することについて (損害賠償額 400万円)

校内で発生した事故によって、小学生が中指の先端を切断したことに伴う損害賠償。4回の口頭弁論を経て和解勧告がなされ、損害賠償額を決定した。

普天間飛行場の全面返還に伴う 嘉手納基地の機能強化に断固反対する宣言

原案可決

本町議会は、1996年4月18日に「普天間飛行場の撤去に伴う代替施設の一部機能も嘉手納飛行場への移設を認めない」という意見書を全会一致で採択した。

(中略)

いかなる理由があるにせよ、住民側からすれば嘉手納基地の機能強化につながる問題は容認できない。よって、町民の生命、財産、生活環境を守る立場から以上宣言する。

2003年6月27日 沖縄県中頭郡北谷町議会

米兵による女性暴行致傷事件に対する抗議決議・意見書 (原案可決)

抗議・要求事項

- 1 被疑者の身柄を即時日本側に引き渡すこと。
- 2 日米地位協定の抜本的改定を早期に実現すること。
- 3 海兵隊基地の整理縮小を強く求める。
- 4 米軍人、軍属による事件、事故の再発防止と綱紀粛正を徹底すること。

◆あて先：米国大統領、駐日米大使、在日米軍司令官、在日米軍沖縄地域調整官、在沖米総領事、他

「三位一体の改革」の早期実現に関する意見書

(原案可決)

国に対し、「地方公共団体が標準的な行政水準を確保できるための財源保障は国の責務であるとの観点から地方交付税制度を堅持する立場に立ち、三位一体の改革を早期に実現するよう」求めるものです。

◆あて先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、他

身近な犯罪防止策に伴う 「5つのかける」運動励行の決議 (原案可決)

北谷町民は、快適に生活できる安全・安心な街づくりを実現するため、次の「5つのかける」運動を励行しましょう。

- 1 いつでも「鍵をかける」
- 2 防犯について常に「気をかける」
- 3 鍵をかけたかチェックするなど「手間をかける」
- 4 鍵や防犯グッズに「コストをかける」
- 5 外出するときは隣近所に「声をかける」

☆「5つのかける」運動を励行して

安全・安心な街づくりを実現しよう☆

一般質問

宜野湾地先埋め立て工事に関する汚染防止対策について



瑞慶覧 朝義 議員

理解を得ながら進めることの確認をしている。

る生徒の所在市町村で、協議したことがあるか。

く。協議については、昨年来、8回程度持った。

問 当該工事による汚染の実態と内容を伺う。

問 養殖の被害の実態と、工事による海上汚染との因果関係について伺う。

問 石川市は、補助金を検討しているようだが、本町は対策を講じる考えは。

問 住民が活用するには、どの程度の年月を経て、どのような活用が考えられるか。

答 現在、県土地開発公社側で調査中であり汚濁防止膜の破損に伴う環境影響調査の結果によって、内容は明らかにになると思われる。

答 200万個の稚貝の内、180万個が死滅。2千万円以上の損失額。因果関係については、現在、土地開発公社による原因究明に向け環境影響調査が実施されている。

問 砂辺地域の防衛庁が買収した住宅跡地の活用について

答 まちづくり構想策定支援事業については、今年度を初年として3年間を予定。

問 工事関係者と漁協との協議は整っているか。

問 バス会社から何らかの説明はあったか。廃止時期はいつ頃の予定か。

問 地域住民が活用する事はできないか。又、関係機関と協議したことはあるか。

問 10月実施予定の入院助成を病院まで拡大する考えはないか。実施した場合の程度の財源が必要か。

答 5月15日に三者協議会が行われ、漁協側と合意に達し工事が再開されている。

答 5月14日、琉球バス業務部長及び業務課長から説明を受けている。廃止時期は今年10月の予定。

答 現在、砂辺地域におけるまちづくり構想策定支援事業に向けた取組があり、地域住民の意見やワークシヨップの開催等を通して、活用方法を検討している。

答 町民が自ら健康状態を認識し、疾病の早期発見、早期治療に努める事ができる。人間ドックの受診機会の公平さを期する観点から自己負担分の若干の見直しを図り受診増を図っていく。



被害が心配される養殖場

埋め立てによるフイッシャリーナ計画について



中村 重一 議員

答 魚類の調査対象区域内で99種類、珊瑚99種類を確認。主に貴重種といわれるものは見つかっていない。免許取得は、本年10月前後の予定。

問 宮城海岸沿いへのシャワー設置とゼロ番地を駐車場等にできないか。

問 10月実施予定の入院助成を病院まで拡大する考えはないか。実施した場合の程度の財源が必要か。

問 フイッシャリーナ事業を見直す考えは。

問 どのような企業を誘致予定か、見込みはあるか。町負担分の見込額は。

答 整備及び管理費など問題。他にシャワー貸出企業もあり、その活用を優先することが妥当と考える。ゼロ番地は国有地で、利活用に向けては条件整備を行う。

問 環境調査と埋め立て申請。事業の進捗状況は。

答 観光活用型漁業と体験学習の場の形成。水産関連施設の誘致。事業の推進と平行し、企業誘致活動に取り組む。事業費約22億円。

問 助成対象者を増員する考えは。

問 北玉区の問題について



スリップが心配される、北玉区の急勾配の町道

海浜の環境整備と観光振興について

人間ドックの助成対象者について

北玉区の問題について

問 観光振興計画や方向性について伺う。

答 海洋レクリエーション産業、ホテル、小売飲食業などの

答 町や国保の財政を圧迫すると予測される住民健診の受診率アップに努める。

問 勾配がきつく交通事故が多い道路に、滑り止め対策が必要と思うが、実施する考えは。

一般質問

文化芸術振興基本法が成立され、本町の取り組みについて



仲地 泰夫 議員

美浜フェスティバル広場において今後の活用計画は。

あると考える。プロを... 目指して頑張っている... 若者や音楽等で自己を... 表現したいアマチュア... の発表の場として使用... できる場も必要である... ことから、ヘブンアー... ティスト事業について... は、今後検討を要する... ものと考える。

多くの方々に自由... 使えるように、特別... な規定を設けず安全性... が確保され、公序良俗... に反しない範囲で自由... に使用を認めている。

現行の利用方法が最良... と判断できますので、... 現状の活用のあり方で... 今後対応していきたい。

広場を活用し東京... 都のようにヘブンアー... ティスト事業を推進し... ては。

県内においては、... 本格的なプロの大道芸... 人は、二組ほどで多く... なく、見物人が多くい... る都会とは違う状況が

文化運動を展開しては... どうか。
答 ポランテシア人材... バンクを構築し、文化... スポーツ、学習等の各... 分野でポランテシアを... 募集、登録をし活動で... きる機能の構築を調査... 研究していきたい。

材確保等が必要であり、... 町財源が厳しい状況の... 中において、エイサー... 会館の建設は考えてお... りません。しかし、青... 年会や子供会の育成、... 支援を今後とも推進し... 伝統文化の継承を図っ... ていきたい。

事業計画に変更は... ないか。現在の進捗状... 況は。
答 県は平成13年度策... 定の白比川水域河川整... 備計画に基づいて進め... ている。本年度は用地... 取得のための分筆測量... 業務を実施予定。



照屋 宏 議員

豪雨による道路の... 冠水、川岸の浸食・崩... 壊の対処策は。

大雨洪水警報に注... 意しながらパトロール... を行い、二次被害が予... 想される場合は関係機... 関と連携し、被害の拡... 大防止に努めている。

事業期間の短縮を... 要請できないか。
答 早期完了を要望す... る。

豪雨による道路の... 冠水、川岸の浸食・崩... 壊の対処策は。

大雨洪水警報に注... 意しながらパトロール... を行い、二次被害が予... 想される場合は関係機... 関と連携し、被害の拡... 大防止に努めている。

白比川総合河川整備事業の計画概要及び進捗状況等について

高齢者高額療養費の... 外来にかかる償還払... い方式の運営状況に... ついて

払い戻しの周知に... ついて、どこでどのよ... うになされているか。

国保連合会におい... て、事務運営に必要な... 書類作成等、各保険者... から依託を受け共同電... 算処理業務を行い、ハ... ガキで通知している。

本町の還付請求件... 数は、月平均何件で、... 払い戻しまでの日数は... どうか。

還付件数月平均75... 件で診療を受けてから... 4ヶ月、申請してから... 1ヶ月程度。

沖縄北谷自然海塩株... 式会社への事業支援... のあり方について

会社から工場敷地... として「特別価格」に... よる町有地の譲渡、賃... 借の申し込みを受けて

海兵隊の撤退報道並びに嘉手納基地の新統合案について



安里 順一 議員

在沖海兵隊の兵力... 撤退計画の報道がなさ... ているが町長の所見を... 伺う。「新統合案」と... して海兵隊の移設、ヘ... リコプターの飛行ル...

トなどこれ以上の基地... 負担を受け入れること... はできないと考えるが、... 町長の所見を伺う。
答 在沖米軍兵力の削... 減報道は誤りとの公式... 見解が出された事は、... 誠に残念ではあるが米... 国防副長官も基地を抱... える県民の負担軽減に... は理解を示しており、... 関係者との連携を強化... している。



跡地利用が期待されるキャンプ桑江調査地

新統合案... については、... 基地の... 長期固... 定化で、... 新たな... 負担を... 強い... ことは... かな... る理由... から... 許され... ない立... 場から

県開発公社の埋立地... による漁場汚染につ... いて

どの程度の被害状... 況を把握しているか。
答 アコヤ貝、トコブシの... 養殖被害の原因特定に... は専門的な知識、長期... 的調査が必要でその間... の支援策は。

キャンプ桑江の跡地... 利用計画について

アコヤ貝の被害二... 千万円以上、当核沿岸... 域でタコ、ウニ、魚な... ど漁獲量が大幅に減少... している。支援策は、... 調査の推移を見守り関... 係機関へ働きかけてい... く考え。

ナポリ線の設計委託... について

会社設立... までに、商... 工会が国や... 本町から受... けた補助金... の総額は。

平成13年度実施設... 計業務を発注、接続ル... ートは高低差や建物、... 墓などの調査をし検討... する。

ナポリ線と宇地原、... 北玉横断線を接続する... 考えは。

地域の生活道路網... を構築、交通の利便性... を確保の上から検討す... る。

会社設立... までに、商... 工会が国や... 本町から受... けた補助金... の総額は。

今後の支援のあり... 方についての考えは。
答 地場産業の育成等、... 経済振興及び町の活性... 化に支援していく。



自然海塩工場敷地

一般質問

一般質問

普天間基地の新嘉手納統合案について



大嶺 勇 議員

問 町長は新嘉手納統合案については、三連協で断固反対と表明済みですが町議会で、又あらゆる機会でも反対表明してもらいたい。町長の所見を伺う。

答 六月九日、三連協として反対の宣言をした町として基地の整理縮小の方針で町民大会を行い既に意思表明は行っており、方向が変わることは決していない。

役場の残業について

問 残業は、縮減に務めるとのことであったが、平成14年度は12年度、13年度に比べて縮減されたかどうか。15年度の縮減対策と数値目標を示していただきたい。

答 平成12年度、八千八百五十七万一千円。13年度、九千二百三十五万五千円、14年度、五千六百五十九万九千円。12年度と13年度の比較は13年度が三百七十三万四千円の増、13年度と14年度の比較は三千五百七十九万六千円の減。主な原因は消防業務が一部事務組合化による減が、二千三百万円程度。これを除いても一千二百四十二万円の減。これは、新しい電算システムへの準備のための時間外勤務の減少と緊急的に取り組んできた業務等が一段落したものの、15年度の縮減対策は、ノー残業デーの徹底、時間外の会議等の原則禁止、事務のピーク時の職員間の応援、職員間の事務配分の見直しを検討する。数値目標は、平成14年度実績の10パーセント削減を目標としている。

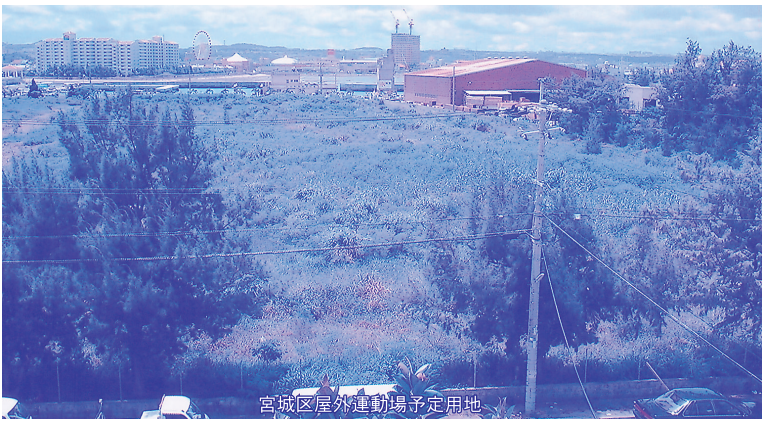
北谷町の心豊かなふるさとづくり推進事業について



新城 幸男 議員

問 本町の花いっぱい運動の取組と進捗状況は。

答 6月9日開催した



とづくり推進協議会総会終了後、国道58号沿いのミスター中華前の町有地に各種団体代表者による花の苗の植え付け作業を行った。又、上勢自治会では、植樹マスの花いっぱい運動を展開している。今後各種団体及び事業者などと連携を図り、町有地や公共施設などの空きスペースを利用した花いっぱい運動の展開を予定。

問 小中学校生

の花による情操教育の取組は。
答 町内小中学校においては、児童会及び生徒会による朝の活動や校内クリーンデーを計画し、校内美化活動に取組み、PTAでは委員会が企画して、親子と職員が参加した環境美化作業を年間数回実施。入学式や卒業式では、子供達と保護者、教職員によって育てられた花が飾られ、歓迎と送別にふさわしい雰囲気醸成し参加者に大きな感動を与えている。

問 町花町木の普及促進の対策と取組は。

答 町花町木を普及促進させることは、町内の緑化推進を図る観点からも大変重要である。今後、町制施行25周年を目前に各種団体等の意見等を参考に、新しい町花町木を検討していく。

問 冠婚葬祭事業の取り組みについて

火葬場の設置について伺う。
答 財政が厳しい状況下では町単独での建設は厳しい。比謝川行政組合の担当課長が協議をし効率的な施設整備に向けて、共同で取り組んでいくことが確認されている。
問 葬祭場の設置について伺う。
答 本町の地理的、財政的状況から町単独での建設は厳しい。
問 冠婚葬祭と生活改善の簡素化と対策は。
答 時代の変化に即した改善を行っている。チラシや広報誌等を通して広報活動を展開し、周知を図っている。
問 宮城区屋外運動場の進捗状況について
答 事業計画と供用開始時期は。
答 16年度に実施設計、用地所得、17年度に整備工事を予定。18年4月供用開始予定。

一般質問

市町村合併について

問 嘉手納町、読谷村との合併。沖縄市を含めた四市町村合併。沖縄市との合併のケースが考えられるが、合併した場合、場合のメリット、デメリットを町民に判断材料として提供してもらいたい。

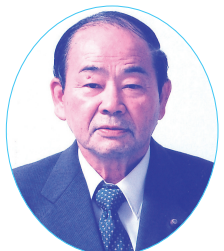
答 現在嘉手納町、読谷村との合併問題を研究している。優遇処置を目的とした目先の合併ではなく、十年二十年先の長期的な視野をもつて研究しており合併の判断材料となる資料は早急に作



移設を待つ普天間飛行場

成する必要があると考え総務、財政、企画のそれぞれの部門で作業を進めている。これを公表するのは、九月頃を目処に準備を進めている。

県道24号線バイパスルートについて



泉 朝秀 議員

問 進捗状況、予算獲得状況、事業採択状況、住民への説明会について伺う。

答 平成15年4月1日付けで国庫補助事業として採択された。今回総延長約3.14kmの内、桑江から吉原向け、事業費約127億円、延長約1.45km部分の事業認可で、平成15年度から21年度までに整備予定。16年に住民説明会の予定。

横断橋の設置について

問 国道58号と県道23号線の浜川交差点に横断歩道橋を設置すべきだと思いが、要請する考えはないか。

答 街路景観の重視、高齢者等に対するバリ

アフリーの導入など、横断歩道橋を取り巻く環境も変化している。横断歩道橋の設置要請は考えていない。同地域の交差点の改良工事が本年8月頃予定されているとのこと。

教育行政について

問 完全学校週5日制実施による地域の受け皿の整備は。

答 本町は、中央公民館及び自治会内の学習等供用施設に公民館主事を配置し、各種教室講座等の企画立案をし行政と地域が一体となって施策を実施している。

問 平成15年度の予算編成に当たって、町PTA連合会、町老人クラブ連合会、町婦人連合会の補助金の変動は。

答 PTA連合会平成14年度275万円、内50万円は30周年記念事業補助、15年度213万8千円で5%減。

老人クラブ連合会と婦人連合会は14年度、15年度同額。補助事業団体が108団体あり、その中でカットされたのが58団体である。
問 北谷中玄関前中庭のタイルの隆起は、歩行者に危険と思うが。
答 危険のないように応急処置をし、改修に取りかかっている。

問 本町学協会の活動状況は。

答 学校教育課と社会教育課が事務局に携わり、学校教育委員会、家庭地域部会を両輪にして、関連した調査部会の3部会から構成され活動している。

国保の運営について

問 資格証の



浜川交差点歩道橋の設置が望まれる

一般質問

北谷町あき地管理の適性化に関する条例について



松島 良光 議員

問 宮城3の1及び3の23。北谷トヨタランド宮城1の37東側砂辺地域の防衛施設局管理用地。北谷1丁目7の1及び7の2。1丁目5番12号遊歩道南側の土地等は不良管理状態で条例に違反していると思われる。条例の遵守を求めるが、どのように対処するか。

答 公共下水道へ未接続世帯の汚水終末処理の追跡調査の徹底強化について

公共下水道へ未接続世帯の汚水終末処理の追跡調査の徹底強化について

問 未接続世帯の汚水終末処理の追跡調査を徹底し、違反世帯に公共下水道で処理するよう理解を求める努力をして頂きたいが。

答 戸別訪問等を行い水洗便所改造資金の無利子貸付制度の説明をし、下水道接続の強化を図っていく。

北谷町下水道条例等が適正に執行活用されているか否か、条例の遵守を求める。

問 美浜公共駐車場に防犯カメラを設置する考えはないか。

答 今年度、駐車場利用度調査を予定しており、調査とあわせ防犯上危険な場所の特定を行い、沖縄県警の協力を求めていきたい。今後、先進地の事例や予算面の調査を行い検討していきたい。

地域の安全対策について



洲鎌 長榮 議員

問 昨年一年間の刑法犯発生率で、人口千人あたりで県内最多であるが、現状認識と対策について。

問 防犯活動、思想の高揚方策を考



町営美浜駐車場に防犯カメラ設置が望まれる

問 校内の備品、設備で児童がケガし損害賠償

家庭内暴力「ドメスティックバイオレンス」による被害者を保護するために、女性相談員の配置を

問 国及び地方公共団体は、配偶者からの暴力を防止し被害者を保護する責務を有すると

規定されている。行政に女性相談員の配置を講ずる考えはないか。



砂辺防衛庁用地の草刈りはマメにしよう

問 学校のプールにおける紫外線防止対策は、各学校のプールには、休憩スペースが整備されているが、日よけ対策が十分でないプールは、簡易テントを設置して紫外線防止、日射病対策に努めており、見学する児童生徒の健康管理も含めて対処できると考えている。コンクリートからの照り返しは、散水等により、底減を図っていく。



大浜 ヤス子 議員

教育行政について

入を乗り越えてくるという実態がある。侵入禁止の看板の設置、学校警備員による巡回の強化、周辺の住民の通報等の協力も得ながら、警備体制の強化を図っていききたい。

問 北谷町における学校給食費滞納者の状況は。

中央公民館利用団体への施設確保の支援策は

問 中央公民館で活動

問 美浜公共駐車場に防犯カメラを設置する考えはないか。

問 学校のプールで夜間、私服で泳いでいるのがたびたびいるようです。衛生面や安全管理の面、事故の未然防止のためにも、警備の強化が必要と思うが。

問 学校プール紫外線対策は？

問 大阪池田小学校での事件以来本町でどのような対策をしたか。

問 高齢化社会に備えて町内においても横断的に保健予防活動を強力に推進すべきだと考えるが。

問 生涯学習支援センター開館までの間の活動は他の公共施設等でやるように、各施設の管理者と協議を行い、活動拠点の確保に努めていく。

問 生涯

学校プール紫外線対策は？

一般質問